

VMware Workspace ONE® & VMware Carbon Black®

まずはエンドポイントセキュリティの強化を！ そのための基盤としておすすめしたい

ランサムウェアの脅威が増大するなど、
高まり続けているサイバー攻撃の被害リスク。
近年はテレワークに使用する端末が侵入の標的になることも増えており、
そこを踏み台にして企業ネットワーク全体に
脅威が拡大する危険性も高まっています。
また従業員が使用する端末が社外に持ち出された結果、
管理が行き届かないケースも。

例えば貴社のIT部門は、次のような不安を抱えていませんか？

テレワーク端末が実際にどう使われているのかわからない…

社外に持ち出された端末は、
管理者の目から離れた場所で使
われることになるため、その利用状況を把握
することは簡単ではありません。そのため管理者
の見えないところで、不適切な利用が行われる可能性
も考えられます。例えばリテラシーが十分でない従業員
が不正サイトにアクセスすれば、そこからマル
ウェアが感染する危険性も。また端末が紛失・盗
難された場合には、悪意のある第三者に
よって端末の情報が漏洩すること考えられます。



アプリやSaaSの不適切な利用で
情報漏洩しているかも…



ユーザーが自由にアプリケーションをインストールできる場合や、クラウドストレージなどのSaaSの利用が制限されていない場合には、ここから社内の情報が外部に漏洩する危険性があります。例えばモバイル端末で個人使用しているSNSに業務データがコピー＆ペーストされたら？あるいは社内の機密ファイルが勝手にクラウドストレージに書き込まれてしまっていたら？このような不安は、BYODの場合には特に大きくなるはずです。

端末がマルウェア感染した際に
適切な対処が行えるか不安…



最近のマルウェアは、関係者のメールを装って添付ファイルを開かせるなど、侵入方法が高度化しています。またターゲットに感染した後も、アンチウイルスソフトの目をかいくぐって感染したことを検知させないよう、様々な工夫が凝らされています。そのため感染したことが発覚するまでに時間がかかり、その間に社内ネットワークに接続され、知らないうちに感染が拡大していることも… 発見されたときにはすでに手遅れ、というケースも珍しくありません。

**問題解決に必要なのはエンドポイントセキュリティの強化。
しかもそれを、シンプルな形で実現しなければなりません。**

Workspace ONE & Carbon Blackの導入・運用は デジタルテクノロジーにお任せください。

デジタルテクノロジーはVMwareのパートナーとして、Workspace ONE & Carbon Blackの導入・運用をご支援しています。そのために以下のVMware関連のサポートサービスを提供しています。

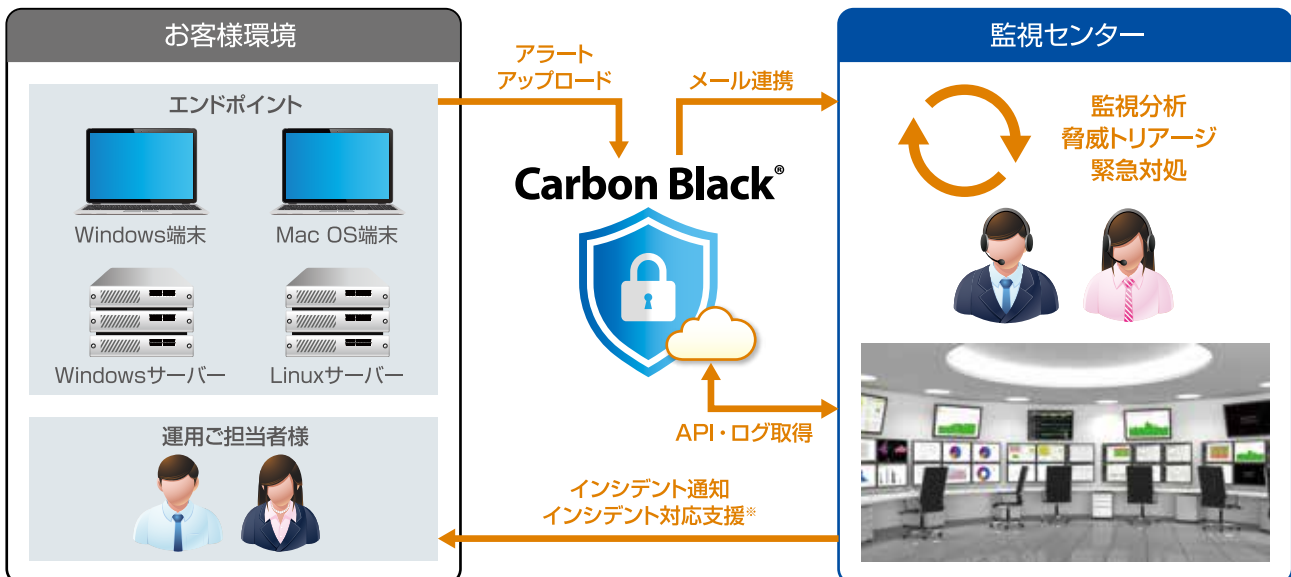
お客様の状況に合わせた導入方法をご提案

経験豊富なエンジニアがヒアリングを行い、お客様の課題を整理した上で、ご希望の予算に合わせた最適な提案を行います。その後、Workspace ONE & Carbon Blackの導入に関する設計や、導入に必要な既存システムの構成変更、既存ベンダーとの連携・調整なども実施。さらに設計内容にもとづいた導入作業や機能チェック、通信・動作確認試験を行った上で、お客様に引き渡します。



セキュリティのプロがEDR運用をサポート

EDRの効果は、単に導入しただけでは得ることができません。その真価を発揮する上で欠かせないのが、セキュリティに関する高度な知見を持つ専門家が参画した上で、適切な運用を続けることです。デジタルテクノロジーは、セキュリティのプロがセキュアかつシンプルなEDR運用をサポートする体制を確立。お客様側にセキュリティの専門家がいない場合でも、適切な運用を支援し続けます。



※ 一部サービスはオプションです。

さらなる導入効果を引き出す D-cloud Operation

Workspace ONEやCarbon Blackのようなクラウドサービスは、適切な運用を行うことで、さらなる効率化やコスト削減を図ることができます。そのために提供しているのが「D-Cloud Operation」。監視ソフトウェアを用いた稼働状態の自動監視や、運用担当者様への通知、DR用途利用時の切替試験など、日々の操作代行を含めたクラウド運用をご支援いたします。



デジタルテクノロジー株式会社

<https://www.dtc.co.jp/>

【東京】 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイヤビル
MAIL : sales@dtc.co.jp

【大阪】 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 2-7-53 Maruta ビル
MAIL : osaka@dtc.co.jp